

(様式 7)

(排出事業者用)

令和 8 年 6 月 2 4 日

長野県知事 様

令和 7 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践協定 実施結果報告書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画の実施結果報告書を提出します。

協定期間	令和 5 年度から 令和 7 年度		
会 社 名	株式会社 アスピア		
住 所	〒 3 9 0 — 8 6 3 9 長野県松本市宮渕 1 — 3 — 3 0		
代 表 者 名	代表取締役 百瀬 方洋		
業 種	製造業 ・ 建設業		
処 理 施 設 所 在 地 (処理施設を有する場合)	施設名	所 在 地	
担 当 部 署	安全品質環境部		
担 当 者 名	川崎ひろみ		
連 絡 先	TEL	0 2 6 3 — 3 2 — 8 8 5 5	
	FAX	0 2 6 3 — 3 5 — 1 6 1 8	
	電子メールアドレス	kawasaki@asupia.co.jp	
ホームページアドレス	http://www.asupia.co.jp/		

1 総排出量、リサイクル量に関する達成状況

※計画策定時に採用した指標で記入してください。

	当年度目標値及び実績値		過年度実績値	
	7 年度目標値	7 年度実績値	6 年度実績値	5 年度実績値
総排出量の推移 ($\text{t} \cdot \text{kg} \cdot \text{m}^3$)	7661	4398.52	8066	7432.70
リサイクル量の推移 ($\text{t} \cdot \text{kg} \cdot \text{m}^3$)	7617	4188.59	8019	7237.18
売上高の推移 (円)		59 億 3372 万円	56 億 8456 万円	54 億 9421 万円

2 排出抑制、リサイクルのための取組に対する実績

- 排出抑制について
- ・材料や製品の発注段階において発注量を精査し、必要量を発注し、残材発生を抑制する
 - ・材料の割り付けを工夫し、残材等が発生しないように工夫する
 - ・納入時は品質に影響を与えない程度に簡易包装をお願いし、梱包材等の廃棄物の発生抑制に努める
 - ・パレット等は廃棄物として扱わず、返品、回収してもらう
 - ・残材は協力業者に持ち帰りをお願いする（協力業者による不法投棄につながらないように適宜指導）
 - ・産廃は回収容器に折ったり潰したりして入れてもらい、隙間がないようにする
- リサイクル推進について
- ・工程や使用する材料に応じてフレコン袋等を設置し、産廃を分別回収できるようにする
 - ・大型の分別回収箱は、投函しやすいため、分別率が低下するため、フレコン袋での分別回収を行う
 - ・フレコン袋には、分別品目を記載した看板を掲示し、分別を呼びかける
 - ・新規入場教育や、朝礼時に産廃の分別回収の呼びかけを行う
 - ・協力業者に産廃分別回収への協力を記載した文書を配布し、協力を呼びかける
 - ・産廃の分別回収の状況を監視し、分別状況が悪い場合は、投入した協力業者に対して直接指導を行う
 - ・リサイクル推進のために、毎年分別率を算出し、目標値に掲げ、進捗状況の管理を行っている R7年度分別率目標 98%以上を維持する事とし、結果は 98.1%（ m^3 ベース計算）であった
- ※分別率は産廃排出総量に占める分別した産廃排出量の割合

※必要に応じ写真等を添付してください。

3 リサイクル製品使用率（％）

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値		過年度実績値	
	R7年度 目標値	R7年度 実績値	R6年度 実績値	R5年度 実績値
砕石	100%	100%	100%	100%
アスファルト	100%	100%	100%	100%
全 体				